



お元気ですか！  
志村 たかよし です

第738号 2015年4月12日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1  
電話 3546-5563  
FAX 3546-9570

# 築地か、豊洲か、答えは明白 築地市場「移転」中止の決断を



豊洲新市場イメージ図（都資料）

テレビや新聞が伝える

ピンチ！豊洲新市場計画

「お元気ですか第736号」で、豊洲新市場計画は破たん寸前だとお知らせしましたが、それを裏付ける事実がテレビや新聞で報道されています。

噂の東京マガジン（TBS）

問題山積の移転騒動

4月5日、TBS「噂の東京マガジン」で、

「問題山積の移転騒動」「難題未解決!?築地移転」と題したりポर्टが放映されました。

番組では、「汚染がある地区として『形質変更時要届出区域』に指定されているが、指定が解除されていないのに、必要

なモニタリング調査（2年間）が終わる前に施設建設が同時進行で進んでいる状況は『見切り発車』といえる」という大城聡弁護士が発言とともに、物流や配達の問題、買い出しの不便さ、公共交通機関が「ゆりかもめ」しかない交通アクセスの問題などが取り上げられました。

「千客万来施設」についてインタビューを受けた山崎江東区長は「千客万来施設が市場と一緒にオープンできないなら、市場だってオープンさせないよ」と憤り、仲卸業者の方は「不安な気持ちで行かせるのはおかしいでしょう」と怒っていました。

コメンテーターからは「オリンピックをゴールにして逆算で進めている」「未定が多すぎる」との声が上がり、リポーターの笑福亭笑瓶さんは「前途多難。予定どおり開場できるのでしょうか」と感想を述べていました。

東京新聞 朝刊

「千客万来」断念検討



東京新聞（4/6付）は、一面トップで「豊洲観光拠点ピンチ新市場の『千客万来』断念検討」（右写真）と報じました。

当初、千客万来施設は2カ所予定されていました。

水産棟の街区には、一般の人が買い物できる場外市場や温浴施設などが入る施設を喜代村が、青果棟の街区には、調理器具などを販売する施設を大和ハウス工業が設置する計画でした。

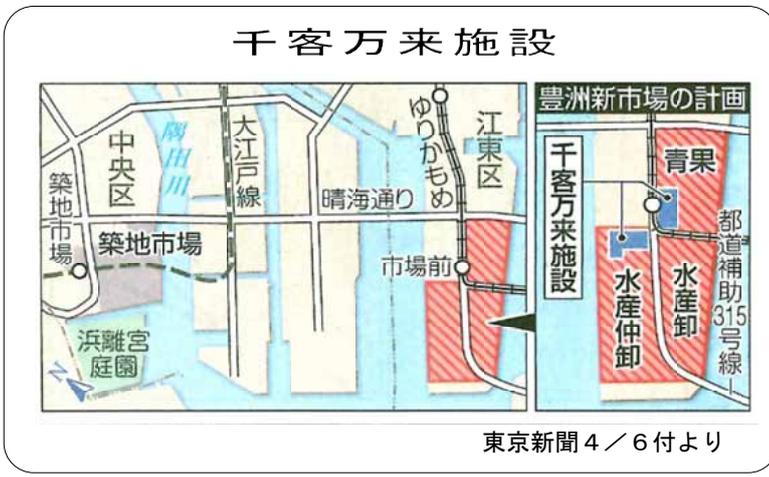
「第732号」では、大和ハウスが撤退することをご報告し、東卸の伊藤理事長の「我々の商売は、（包丁や包装資材などの）関連業者が欠かせない。新市場と同時オープンが前提だ」という発言を紹介

しました。

「第736号」では、喜代村が代わりの事業者を探していることをお知らせし、「簡単に解決できるかは疑問」という私のコメントを載せました。

### 「千客万来施設」とん挫か？

6日付の東京新聞によると、喜代村は「にっちもさっちもいかな



東京新聞4/6付より

い状況」で、計画断念も視野にいられて検討しているというのです。

喜代村の木村社長は、インタビューにたいし「不測の事態が三回も出てきて、このまま進めるのはもう難しい」「大和ハウスが辞退して（青果棟街区の計画は）塩漬けになった」と語りました。

千客万来施設の目玉だった温浴施設計画も、新市場から二キロくらい離れた江東区の都有地にある温浴施設「大江戸温泉物語」の都と運営会社との定期借地契約が来年3月に切れるはずだったのが、6年間延期されることが分かり、温浴施設の利用者が分散するため赤字の懸念が出てきたため「ダメージが大きい」と判断しているとい

います。千客万来施設には、東卸から事務所の設置などの要望が出されています。

東京新聞は「11月開場 続く混乱」という見出しの記事で「商業・観光施設『千客万来』構想の不透明さが明らかになり、混乱は続いている」と述べています。

### 日刊食料新聞

### 豊洲新市場竣工10月にずれ込み



卸売場建設工事について、日刊食料新聞（4/6付）は「卸売場3棟に242億円追加工事 豊洲新市場竣工期限10月にずれ込み」という記事を一面に載せました。

### 開場予定は11月初旬なのに

都は、豊洲新市場の卸売棟建設工事を「本体工事」と「付帯施設建設その他工事」に分けて入札しました。

当初の竣工予定は、16年3月末でしたが、今回、付帯施設等の竣工が10月17日までずれ込むことが明らかになりました。

「付帯施設建設その他工事」の発注には、小口買参積込所、屋外

便所、巡視詰所、駐輪場、廃棄物集積所などが含まれています。どれも市場に必要なものです。豊洲新市場の開場予定は16年11月初旬。まさに綱渡りの状況です。

### 豊洲に入れない仲卸の加工場

4/7付の日刊食料新聞は、新市場の「売り物」のひとつだった加工・パッケージ機能強化が偽りだったことを明らかにしています。さらに、築地場外市場周辺などで業者が持っている加工機能を豊洲新市場の中に収容できないという問題も生じているそうです。

「我々仲卸としては千客万来施設の中にそういった機能が必要だと考えていた。事務所も築地に置いたままでは非効率で豊洲に移したいが収容しきれないスペースがない」「そうした中で温浴施設をメインにといた計画には、違和感を感じていた」という伊藤理事長の発言を紹介しています。築地が良いのか、豊洲が良いのか…。答えは明らかです。

「意見」「要望など、お気軽に」連絡ください (03-6360-0000)